水田の初期防除と施肥

4月の農作業

初期防除　共同防除の有無を問わず必ず散布を！

	農　薬　名	用量	使　用　方　法
箱施用剤	ブイゲットアドマイヤー粒剤	1kg	・1箱当たり50g（10a当たり約20枚） ・田植2日前～当日までに箱苗全面に均一に散布する その後、葉に付いている農薬を払い落とし、軽く散水して移植する **使　用　目　的** ・いもち病、うんか類、イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ツマグロヨコバイの予防 ・効果は60日前後
	ツインターボフェルテラ箱粒剤	1kg	**使　用　方　法** ・1箱当たり50g 播種時（覆土前）～移植当日までに均一に散布する **使　用　目　的** 北部山間部地域に発生しやすいイネミズゾウムシ・イネドロオイムシの予防

		薬　剤　名	10a当たり	使用時期	注意事項
除草剤	1回処理	パットフルエースLジャンボ	25g×10ケ	田植え後 1～7日まで	・田は均一に処理後3～4日間は5～6cmの深水管理
		トップガンGT1kg粒剤51	1kg	田植え時～ 9日まで	・田は均一に処理後3～4日間は5～6cmの深水管理
	2回処理	1回目　ショキニーフロアブル	500ml	田植え時～ 田植え後3日まで	・代かき後、水深5cm位にして、ボトルを手振り散布
		2回目　マメットSM1kg粒剤	1kg	田植え後 20～30日まで	・水深5cmで散布し、3～5日間は深水管理

基礎・中間追肥・穂肥

●コシヒカリ・標準型

基　肥

肥 料 名	10a当たり
有機アグレット666	35kg
苦土重焼燐	20kg

＊キヌヒカリは有機アグレット666を40kg施用する

中間追肥

肥 料 名	10a当たり	
ユーキPK	出穂45日前	40kg
PKカスタム		20kg

穂　肥

肥 料 名	10a当たり
みのり有機	出穂18日前　20kg
	出穂10日前　10kg

＊キヌヒカリは20日前

●コシヒカリ・省力型

基　肥

肥 料 名	10a当たり
有機入りエムコート282	40kg

＊キヌヒカリは有機入りエムコート282を50kg施用する

・袋の裏にかかれた基準を守ってください。
・使用方法に不明な点がありましたら、JAハリマ営農販売課、各営業部経済課までお問い合わせください。

裏面はにがうりを掲載しています。

にがうり

近年夏の暑さをしのぐために、日除けとしてグリーンカーテンが注目され、ゴーヤーが一般家庭で栽培される機会が一気に増えました。にがうりが含んでいるビタミンCの量は非常に多く、キュウリやトマトの5倍以上も含まれています。また、通常加熱すると壊れやすいのですが、にがうりは、炒めても壊れにくいようです。

4月の農作業

平成15年発行：
JAハリマ「活き活き健康野菜づくり」より

作　型

生育適温25～30℃の高温多湿を好むが乾燥にも強い。高温性の野菜で17～18℃以下になると生育、果実の着果も悪くなる。酸性土壌では生育が悪くなる。堆肥等、有機肥料を多く入れると樹勢が長持ちする。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品　種　名
春植え				○	○								太れいし、大長れいし、白れいし
					△	△	■	■	■	■	■	■	

○：種まき　△：植え付け　■：収穫

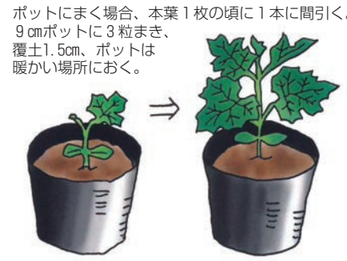
畑の準備

土づくり　a当たり	
堆　肥	400kg
セルカ（有機石灰）	12kg
元　肥　a当たり	
醗酵鶏糞	40kg
植え付け１ヶ月前に土と良く混合	

・畝幅120cm
・株間80cm（１条植）

苗づくり

・種子は硬い種皮に包まれているので、ペンチ等で種子に傷をつけ、一昼夜水につけ吸水させてから播種する。(30粒/a準備)
・育苗箱に条播する。覆土、灌水後、新聞紙で被覆し、発芽するまで25～28℃で管理する。
・子葉が展開し（葉色が濃くなったら）９cmポットに鉢上げする。



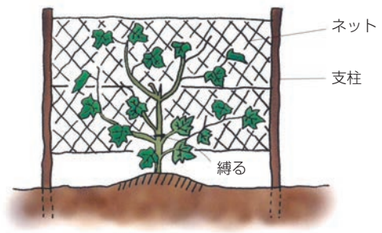
本葉１枚の頃間引いて１本立てにする。

定　植

・本葉３～４枚の頃に定植する。
（株元は高目にして、植え付け、敷きわらをする）

支柱立て・誘引（節成性が強く、雌雄異花である）

・整枝：親づると低節位の子づる３本を伸ばし４本立てとする。
・誘引：支柱を立て、キュウリネットを張って、主枝は斜めに誘引する。つるがネットの上に達したら、上葉２枚を残し摘心する。
子づる（側枝）の花は15節までかきとる。その後は１節おきに着果させる。（以後、孫づるを伸ばし着果させる）
果実を覆うわき芽、葉は早目にかきとる。



追　肥

・第１果の果実肥大期に野菜専用肥料４kg/aを施用し、約20日間隔で施用する。

防　除

・被害は比較的発生しにくいが、アブラムシ、ハスモンヨトウムシに注意。

収　穫

・過熟にならないよう、緑色や白色が鮮やかなうちに収穫する。
（果重300g前後を目安に収穫する）

裏面は水田の初期防除と施肥を掲載しています。